

12月9日号の春日部ファミリー新聞に掲載されました

春日部ファミリー新聞

秋晴れの校庭で フリスビー競技にチャレンジ

上沖小で専門家が指導



上沖小学校（長谷川守校長）は昨年度から、フライングディスク（フリスビー）を使った競技「アルティメット」に、5年生がチャレンジしている。11月19日には昨年に続き、全日本チャンピオンや世界大会優勝経験のある選手をゲストティーチャーに招いて、講習会を開催した。

アルティメットは、フライングディスクをパスでつないで落とさずにエンドゾーンに運ぶ競技。接触プレーはファウルになることもあり、コロナ禍にふさわしいスポーツとして、体育などに取り入れる学校が全国的に増えている。

当日は2〜5校時に、クラスごとに1時間ずつ講習会を開催。子どもたちは秋晴れの校庭で、専門家から投げ方などの指導を受け、ゲームに取り組んだ。